



平成29年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社 日本マイクロニクス 上場取引所 東
 コード番号 6871 URL http://www.mjc.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 正義
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 齋藤 太 TEL 0422-21-2665
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第3四半期の連結業績（平成28年10月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第3四半期	21,108	10.9	989	△20.0	1,056	△5.9	600	8.1
28年9月期第3四半期	19,040	△16.7	1,236	△71.8	1,122	△75.7	555	△85.7

(注) 包括利益 29年9月期第3四半期 1,673百万円 (228.1%) 28年9月期第3四半期 510百万円 (△89.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第3四半期	15.36	15.32
28年9月期第3四半期	14.02	13.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第3四半期	36,296	22,892	59.8
28年9月期	35,760	22,846	60.1

(参考) 自己資本 29年9月期第3四半期 21,694百万円 28年9月期 21,507百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	5.00	—	10.00	15.00
29年9月期	—	0.00	—		
29年9月期（予想）				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 平成28年9月期の第2四半期末配当金の内訳 記念配当5円00銭（東証一部上場記念配当）

3. 平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	15.2	2,000	24.7	2,000	33.9	1,500	185.9	38.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期3Q	40,025,316株	28年9月期	40,025,316株
② 期末自己株式数	29年9月期3Q	1,070,044株	28年9月期	345,644株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期3Q	39,100,084株	28年9月期3Q	39,621,687株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は平成28年8月8日に当社ホームページへ掲載予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、不安定な要素は多々あるものの、市況は回復傾向にあり、緩やかではありますが成長し続けております。また、国内景気も世界経済と同様に、底堅い内外需を背景に回復基調となりました。

半導体市場においては、スマートフォン市場の成長に鈍化が見られるものの、半導体デバイスの需要は依然として底堅く、更に新たなアプリケーション向けの需要もあり、メモリ、ロジック共に市況は堅調に推移しました。また、FPD市場においては、有機EL搭載製品の需要拡大が進む中、一部液晶パネルで供給不足が発生しており、大型TV向けパネル、車載向けパネルを中心に需要が伸びております。

このような状況の下、当社グループは、引き続き中期経営計画『Challenge17』を推進し、新たな成長のステップを確実に踏むための地盤づくりを行ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高21,108百万円(前年同期比10.9%増)、営業利益989百万円(前年同期比20.0%減)、経常利益1,056百万円(前年同期比5.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益600百万円(前年同期比8.1%増)となりました。

<セグメントの状況>

(各セグメントの売上高は、外部顧客に対するものであります。)

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① プローブカード事業

プローブカードは、ロジック向けが前年同期並みとなりましたが、モバイルデバイスやサーバ用途で高需要となったメモリ向けアドバンスドプローブカードが大幅な増収となり、全体としても堅調に推移しました。利益面におきましては、上半期の製品仕様別の構成比により、前年同期より営業利益は減益となりました。

この結果、売上高は16,623百万円(前年同期比6.4%増)、セグメント利益は1,775百万円(前年同期比32.2%減)となりました。

② TE事業

半導体装置関連では、半導体テストが引き続き好調に推移しました。一方、LCD検査装置関連では、プローブユニットが底堅く推移しました。利益面におきましては、半導体テストの売上高増加の影響もあり、増益となりました。

この結果、売上高は4,485百万円(前年同期比31.2%増)、セグメント利益は906百万円(前年同期比157.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ536百万円増加し、36,296百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3,859百万円減少となりましたが、受取手形及び売掛金が1,946百万円、棚卸資産が891百万円、投資有価証券が698百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ490百万円増加し、13,403百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加864百万円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ46百万円増加し、22,892百万円となりました。これは主に、自己株式の増加に伴う純資産の減少779百万円、その他の包括利益累計額の増加835百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月6日付けで公表しました平成29年9月期通期の連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,860	8,000
受取手形及び売掛金	6,797	8,743
製品	582	576
仕掛品	1,949	2,453
原材料及び貯蔵品	633	1,025
その他	832	1,639
貸倒引当金	△74	△67
流動資産合計	22,581	22,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,666	3,567
機械装置及び運搬具(純額)	2,548	2,385
その他(純額)	2,898	3,198
有形固定資産合計	9,113	9,150
無形固定資産	969	957
投資その他の資産		
投資有価証券	2,571	3,269
退職給付に係る資産	71	64
その他	648	697
貸倒引当金	△196	△214
投資その他の資産合計	3,095	3,816
固定資産合計	13,179	13,924
資産合計	35,760	36,296
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,563	5,428
短期借入金	1,395	1,177
未払法人税等	205	203
賞与引当金	544	329
役員賞与引当金	27	—
製品保証引当金	454	491
その他	2,311	2,213
流動負債合計	9,501	9,842
固定負債		
長期借入金	687	724
退職給付に係る負債	1,803	1,748
その他	920	1,088
固定負債合計	3,411	3,561
負債合計	12,913	13,403

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,018	5,018
資本剰余金	6,050	5,976
利益剰余金	9,254	9,458
自己株式	△163	△943
株主資本合計	20,158	19,509
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,461	1,881
為替換算調整勘定	△216	200
退職給付に係る調整累計額	103	102
その他の包括利益累計額合計	1,348	2,184
新株予約権	140	175
非支配株主持分	1,198	1,023
純資産合計	22,846	22,892
負債純資産合計	35,760	36,296

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
売上高	19,040	21,108
売上原価	11,806	13,716
売上総利益	7,233	7,392
販売費及び一般管理費	5,997	6,402
営業利益	1,236	989
営業外収益		
受取利息	22	15
受取配当金	9	13
受取賃貸料	48	55
その他	16	35
営業外収益合計	96	120
営業外費用		
支払利息	30	13
為替差損	160	19
その他	18	20
営業外費用合計	210	53
経常利益	1,122	1,056
特別利益		
固定資産売却益	15	0
新株予約権戻入益	2	2
その他	0	—
特別利益合計	18	3
特別損失		
固定資産売却損	—	2
固定資産除却損	10	0
特別損失合計	10	3
税金等調整前四半期純利益	1,129	1,056
法人税、住民税及び事業税	213	304
法人税等調整額	30	7
法人税等合計	244	312
四半期純利益	885	744
非支配株主に帰属する四半期純利益	330	143
親会社株主に帰属する四半期純利益	555	600

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	885	744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	271	420
為替換算調整勘定	△654	510
退職給付に係る調整額	7	△1
その他の包括利益合計	△375	929
四半期包括利益	510	1,673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	332	1,436
非支配株主に係る四半期包括利益	177	236

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2.
	プローブ カード事業	TE事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,621	3,418	19,040	—	19,040
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	15,621	3,418	19,040	—	19,040
セグメント利益	2,620	352	2,972	△1,736	1,236

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,736百万円は全社費用であり、報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1.	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2.
	プローブ カード事業	TE事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,623	4,485	21,108	—	21,108
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,623	4,485	21,108	—	21,108
セグメント利益	1,775	906	2,681	△1,692	989

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,692百万円は全社費用であり、報告セグメントに帰属しない管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。